

祖ナリ。高橋九ハ阿倍倉橋麻呂ノ誤傳ト聞ユレバ、陳迹名鑑圖ノ説是ニ似タリ。當社古安倍ノ松本
山ノ東ニアリシヲ、近世櫻井谷村稚櫻社地ニ遷シ祭ルト云フ。

註 神社明細帳ニ、指定村社若櫻神社十市郡各村字西浦境内神社高屋阿倍神社祭神屋主彦太男心命・大彦命・彦屋主思命、
由緒不詳トアリ。

若櫻神社 櫻井町大字谷ニアリ、白山權現ト稱セリ。延喜式神名帳ニ之ヲ城上郡ニ載ス。亦郡界ノ變

遷ニヨリテ然ルノミ。阿倍村大字池之内地宮ニモ同名ノ社アリテ、或ハ以テ式内若櫻社ト稱スルモ、

彼ハ磐余若櫻宮址ニ就キ他ノ神ヲ祭リタルモノナルノミナラズ、池之内ハ所謂磐余池ノ故址ニシテ、

古來本郡ノ分内ニシテ城上郡ニ屬スベキ處ニアラザレバ今之ヲ取ラズ。祭神詳ナラズ。尙クハ稚櫻

部氏ノ祖物部長眞贈連ヲ祭レル所ナラン。長眞贈ノ事磐余稚櫻宮ノ下ニ詳ナリ。

註 神社明細帳ニ、十市郡各村字西浦指定村社若櫻神社祭神伊波我加利命由緒不詳延喜式内トアリ。

千代神社 延喜式神名帳ニ「城下郡千代神社」ト見ユ。多村大字八條ニアリ、モト此地彼ノ郡ニ屬セ

シヲ以テナリ。中古洪水ノ爲ニ社殿流失シ、城下郡大安寺村ニ漂着シ遂ニ彼ノ地ニ祭ラル。千代ハ

「チシロ」ト訓ミ、天平十九年大安寺流記資財帳ニ「大倭國五處、一在十市郡千代郡」又東大寺要錄ニ

「寛弘七年八月同寺莊田……十市郡千代庄」ト見ユル即チ是ナリ。祭神詳ナラズ。註

註 神社明細帳ニ、十市郡千代村字中垣内指定村社春日神社境内神社千代神社祭神八千千姫命、由緒不詳トアリ。

佛 寺

崇敬寺 一ニ宗鏡ニ作ル。阿倍村大字安倍ノ金藏ニアリ、因テ阿倍寺ト字ス。大化中阿倍倉橋麻呂ノ

創始ニシテ十五大寺ノ其ノ一タリ。近傍ニ安倍氏ノ墳墓及ビ祖廟等ノ舊跡アリテ、古此地ハ同族ノ

住居セシ處ナレバ、當寺ハ即チ其ノ氏寺ナルベシ。

東大寺要錄末寺曰 崇敬寺字安倍寺 右安倍倉橋大臣之建立也

拾芥抄曰 十五大寺……宗鏡寺崇敬寺

然ルニ、寺傳ニ之ヲ孝德天皇ノ勅願ニ成レリト云フハ、住侶ノ附會セシモノナルベシ。本尊文殊并
ハ丹州切戸、奥州永井ノモノト日本三大文殊ト稱セラル。草創後數百年間ノ事跡ハ記錄ノ微スベキ
モノナキモ、承暦中ヨリ寛文マデノ沿革ハ和州安倍山崇敬寺來由記ト題スルモノ詳ニ較確實ナルヲ
覺ユ。左ニ之ヲ抄出シ參考ニ供ス。

上凡按開山宗祖 白河院御宇承暦三年、豊後暹覺上人、姓壬生氏、結庵安倍山、學觀顯密、
儀、精篇纂、安倍之峯爲精修之區者、覺力居多、保延六年春受微恙、率衆僧唱佛號、
仰彌陀、目不暫捨、端居氣絕、後二十七日印手不亂、面色無變、遺言埋佛堂下、肉身不壞、至
今見存、年九十一臘六十六云、而後慶圓觀上人止安部、練若適亡、一徒、見九相變、固心眞諦、忽